

シスコのゲートウェイのレポートの 生成

VG200 ゲートウェイのレポートは固定形式です。すべての VG200 ゲートウェイの、または限定さ れたゲートウェイのセットのレポートを生成できます。

(注)

Catalyst 6000 (FXS) ゲートウェイのレポートは利用できません。

シスコのゲートウェイのレポートの生成

VG200 ゲートウェイのレポートを生成する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ1 [Bulk Administration] > [ゲートウェイ] > [ゲートウェイレポートの生成]の順に選択します。

[ゲートウェイの検索と一覧表示 (Find and List Gateways)] ウィンドウが表示されます。

- **ステップ2** [検索条件] ドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかのオプションを選択します。
 - [名前]
 - [説明]
 - [DN/ルートパターン]
 - [コーリングサーチスペース]
 - [デバイスプール]
 - [デバイスタイプ]

ステップ32番目の [検索条件] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列と等しい]
- [が次の文字列で終わる]

- [が空である]
- [が空ではない]
- **ステップ4**3番目のドロップダウンリストボックスで、[表示]を選択して関連のエンドポイントを表示します。
- ステップ5 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



- **ステップ6** 複数のフィルタを追加するには、[AND] または [OR] をクリックします。クエリーをさらに定義 するには、ステップ2~5を繰り返します。
- ステップ7 [検索] をクリックします。

検索されたテンプレートのリストが、次の項目別に表示されます。

- [デバイス名 (Device Name)]
- [説明 (Description)]
- [デバイスプール (Device Pool)]
- [ステータス (Status)]
- [IPアドレス (IP Address)]
- **ステップ8** [次へ] をクリックして、レポートのタイプについての詳細を選択します。[ゲートウェイレポートの作成 (Generate Gateway Report Configuration)] ウィンドウに、選択したクエリーが表示されます。 クエリーのタイプを変更する場合は、[戻る] をクリックします。
- **ステップ9** [ファイル名 (File Name)] フィールドに、このレポートの名前を入力します(必須)。
- **ステップ10** ドロップダウン リスト ボックスから、ファイル形式を選択します。
- ステップ11 [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- **ステップ12** [今すぐ実行] オプション ボタンをクリックしてレポートを即座に生成するか、[後で実行] をク リックして後でレポートを生成します。
- ステップ13 [送信] をクリックして、アシスタントを削除するジョブを作成します。

ジョブの詳細については、第51章「ジョブのスケジュール」を参照してください。

ログファイルの詳細については、P.54-3の「BAT ログファイル」を参照してください。

レポートファイルは、Bulk Administration メニューの [ファイルのアップロード/ダウンロード] オ プションを使用してアップロードまたはダウンロードできます。詳細については、第2章「ファイ ルのアップロードとダウンロード」を参照してください。

その他の情報

詳細については、P.46-3の「関連項目」を参照してください。

レポート ログ ファイルの表示

Cisco Unified CallManager Bulk Administration (BAT) では、レポート トランザクションごとにログ ファイルが生成され、Cisco Unified CallManager サーバ上に格納されます。このジョブのログ ファ イルへのリンクは、このジョブの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] ウィンドウにあります。詳 細については、第 51章「ジョブのスケジュール」を参照してください。

その他の情報

詳細については、P.46-3の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- シスコのゲートウェイのレポートの生成 (P.46-1)
- レポート ログファイルの表示 (P.46-3)
- ファイルのアップロードとダウンロード (P.2-1)
- ジョブのスケジュール (P.51-1)
- BAT ログファイル (P.54-3)